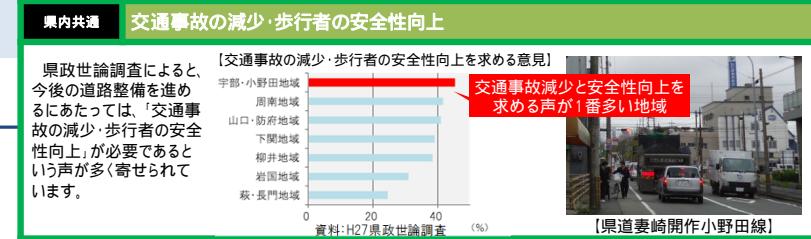


## 2 主な整備箇所(地域版)

### 5 宇部・小野田地域のみちづくりに関する現状と課題

- 求められる主要な取組
- ・産業団地等や広域交通拠点へのアクセス強化による**物流等の迅速化・円滑化**
  - ・観光地と広域交通拠点(山口宇部空港等)間の移動時間の短縮による**観光客の利便性の向上**
  - ・バイパス整備等による**渋滞対策の推進**
  - ・交差点改良等による**交通安全対策の推進**
  - ・緊急輸送道路等の**橋梁の耐震補強**
  - ・橋梁をはじめとした**道路施設の計画的・効率的な修繕・更新等**



## 2 主な整備箇所(地域版)

### 5 宇部・小野田地域のみちづくり

#### 整備が求められる主な路線

##### 産業・地域を「支える」

|              |                                   |
|--------------|-----------------------------------|
| ○物流等の迅速化・円滑化 | 5-a 山口宇部小野田連絡道路<br>(宇部市新町～西中町間含む) |
| ○観光客の利便性の向上  | 5-b 県道宇部船木線                       |

##### 人々のいのちを「守る」

|                     |               |
|---------------------|---------------|
| ○生活道路等における交通安全対策の推進 | 5-c 県道西岐波吉見線  |
|                     | 5-d 県道美東秋芳西寺線 |

##### 災害に「備える」

|                              |          |
|------------------------------|----------|
| ○広域道路ネットワークの構築や安心・安全な生活道路の整備 | 県道船木津布田線 |
| 防災・減災対策の推進                   | 県道下関美祢線  |

##### 未来に「つなぐ」

|                       |         |
|-----------------------|---------|
| ○老朽化した道路施設の計画的な修繕・更新等 | 国道435号  |
| 日常的な維持管理の充実・効率化       | 県道下関美祢線 |

その他、中国縦貫自動車道、山陽自動車道へのスマートインターチェンジの設置

バイパス

現道拡幅

自歩道整備

歩道整備

交差点改良

のり面対策

耐震化

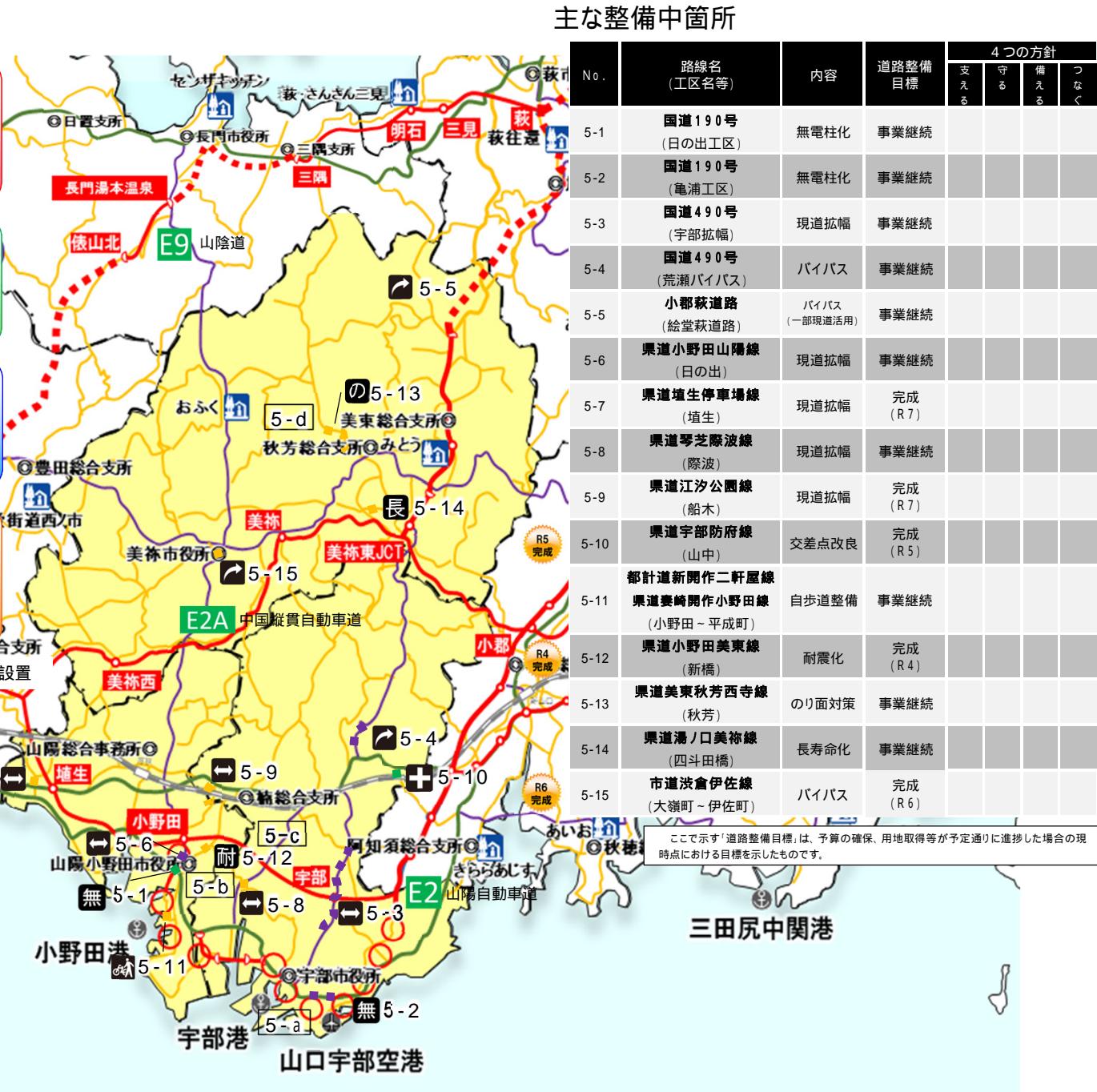
無電柱化

長寿命化

SIC スマートインターチェンジ

道の駅

市役所等



## 2 主な整備箇所(地域版)

### 5 宇部・小野田地域の主要な整備箇所

#### 5-1 190号 国道190号(日の出工区)

支える 守る 備える つなぐ

##### 概要

|         |            |
|---------|------------|
| 内 容     | 無電柱化       |
| 整 備 延 長 | L = 1.4 km |
| 幅 員     | W = 24.0 m |
| 着 手 年 度 | 平成30年度     |

【標準断面図】

W=24.0m  
3.5 1.0 3.5 1.0 3.5 1.0 3.5 1.0 3.5 1.0 3.5 1.0 3.5  
電線共同溝 電線共同溝  
総事業費約11億円



##### 目的(効果)

- ◆ 安全で快適な通行空間を確保します。
- ◆ 震災時における緊急輸送道路の確保を図ります。
- ◆ 良好的な都市景観を形成します。



#### 5-3 490号 国道490号(宇部拡幅)

支える 守る 備える つなぐ

##### 概要

|         |            |
|---------|------------|
| 内 容     | 現道拡幅       |
| 延 長     | L = 6.0 km |
| 幅 員     | W = 25.0 m |
| 着 手 年 度 | 平成5年度      |

【標準断面図】

W=25.0m  
4.5 0.5 3.25 3.25 2.0 3.25 3.25 0.5 4.5  
電線共同溝  
総事業費約198億円



##### 目的(効果)

- ◆ 宇部市街地における慢性的な渋滞を緩和します。
- ◆ 山陽自動車道宇部ICへのアクセス性を向上します。
- ◆ 緊急輸送道路として災害時等にも機能する信頼性の高い道路ネットワークを構築します。



#### 5-2 190号 国道190号(亀浦工区)

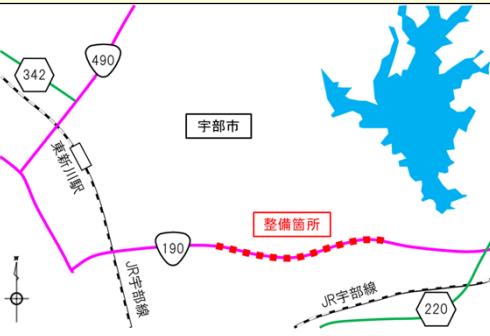
支える 守る 備える つなぐ

##### 概要

|         |            |
|---------|------------|
| 内 容     | 無電柱化       |
| 整 備 延 長 | L = 2.8 km |
| 幅 員     | W = 24.0 m |
| 着 手 年 度 | 令和元年度      |

【標準断面図】

W=24.0m  
4.0 0.75 3.25 3.25 2.5 3.25 3.25 0.75 3.0  
電線共同溝 電線共同溝  
総事業費約35億円



##### 目的(効果)

- ◆ 安全で快適な通行空間を確保します。
- ◆ 震災時における緊急輸送道路の確保を図ります。
- ◆ 良好的な都市景観を形成します。



#### 5-4 490号 国道490号(荒瀬バイパス)

支える 守る 備える つなぐ

##### 概要

|         |            |
|---------|------------|
| 内 容     | バイパス       |
| 延 長     | L = 2.8 km |
| 幅 員     | W = 11.0 m |
| 着 手 年 度 | 平成6年度      |

【標準断面図】

W=11.0m  
2.5 0.75 3.25 3.25 1.25  
電線共同溝  
総事業費約36億円



##### 目的(効果)

- ◆ 車両のすれ違いが困難な箇所や見通しが悪い箇所を解消します。
- ◆ 歩行者の通行の安全を確保します。
- ◆ 緊急輸送道路として災害時等にも機能する信頼性の高い道路ネットワークを構築します。



## 2 主な整備箇所(地域版)

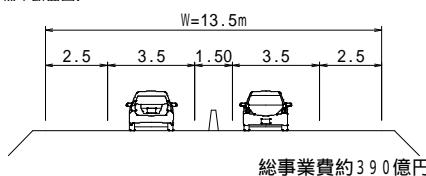
### 5 宇部・小野田地域の主要な整備箇所

#### 5-5 490号 小郡萩道路(絵堂萩道路)

##### 概要

|         |              |
|---------|--------------|
| 内 容     | バイパス(一部現道活用) |
| 延 長     | L = 15.0 km  |
| 幅 員     | W = 13.5 m   |
| 着 手 年 度 | 平成26年度       |

[標準断面図]



##### 目的(効果)

- ◆ 空港や新幹線駅等の広域交通拠点へのアクセス性を向上します。
- ◆ 萩・美祢地域における広域観光ルートを整備し、観光振興を図ります。
- ◆ バイパス区間を自動車専用道路として整備し、災害時にも機能する信頼性の高い道路ネットワークを構築します。

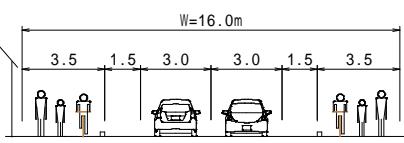


#### 5-7 229号 県道埴生停車場線(埴生)

##### 概要

|         |            |
|---------|------------|
| 内 容     | 現道拡幅       |
| 延 長     | L = 0.2 km |
| 幅 員     | W = 16.0 m |
| 着 手 年 度 | 平成8年度      |

[標準断面図]



##### 目的(効果)

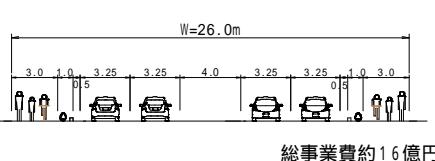
- ◆ 国道2号厚狭・埴生バイパスやJR山陽本線埴生駅へのアクセス性を向上します。
- ◆ 通学路における児童・生徒をはじめとする歩行者及び自転車の安心・安全な交通環境を確保します。

#### 5-6 71号 県道小野田山陽線(日の出)

##### 概要

|         |            |
|---------|------------|
| 内 容     | 現道拡幅       |
| 延 長     | L = 1.1 km |
| 幅 員     | W = 26.0 m |
| 着 手 年 度 | 平成13年度     |

[標準断面図]



##### 目的(効果)

- ◆ 山陽小野田市街地における渋滞を緩和します。
- ◆ 山陽自動車道小野田ICや国道2号厚狭・埴生バイパスへのアクセス性を向上します。
- ◆ 大規模商業施設等へのアクセス性を向上します。

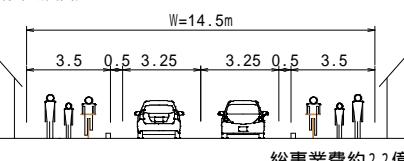


#### 5-8 342号 県道琴芝際波線(際波)

##### 概要

|         |             |
|---------|-------------|
| 内 容     | 現道拡幅        |
| 延 長     | L = 0.87 km |
| 幅 員     | W = 14.5 m  |
| 着 手 年 度 | 平成18年度      |

[標準断面図]



##### 目的(効果)

- ◆ 道路幅員が狭く車両のすれ違いが困難な箇所を解消します。
- ◆ 狹い踏切を広げます。
- ◆ 歩道を整備することにより、歩行者等の安心・安全な交通環境を確保します。

## 2 主な整備箇所(地域版)

### 5 宇部・小野田地域の主要な整備箇所

#### 5-9 349 県道江汐公園線(船木)

##### 概要

| 内 容     | 現道拡幅       |
|---------|------------|
| 延 長     | L = 1.0 km |
| 幅 員     | W = 7.5 m  |
| 着 手 年 度 | 平成20年度     |

【標準断面図】

| 支える | 守る | 備える | つなぐ |
|-----|----|-----|-----|
|-----|----|-----|-----|



##### 目的(効果)

- ◆ 道路幅員が狭く大型車とのすれ違いが困難な箇所を解消します。
- ◆ 小野田・楠企業団地や江汐公園へのアクセス性を向上します。



#### 5-10 25 県道宇部防府線(山中)

##### 概要

| 内 容     | 交差点改良       |
|---------|-------------|
| 延 長     | L = 0.36 km |
| 幅 員     | W = 25.0 m  |
| 着 手 年 度 | 平成29年度      |

R5  
完成

| 支える | 守る | 備える | つなぐ |
|-----|----|-----|-----|
|-----|----|-----|-----|



##### 目的(効果)

- ◆ 国道2号周辺の渋滞を緩和します。
- ◆ 山口テクノパーク及び宇部テクノパークへのアクセス性を向上します。



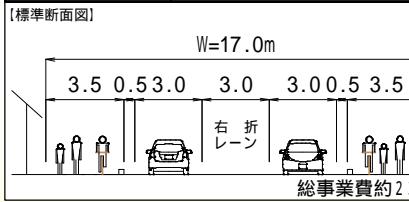
#### 5-11 都計道新開作二軒屋線(小野田～平成町)

#### 354 県道妻崎開作小野田線

| 支える | 守る | 備える | つなぐ |
|-----|----|-----|-----|
|-----|----|-----|-----|

##### 概要

| 内 容     | 自歩道整備      |
|---------|------------|
| 延 長     | L = 0.6 km |
| 幅 員     | W = 17.0 m |
| 着 手 年 度 | 平成26年度     |



##### 目的(効果)

- ◆ 通学路における児童・生徒をはじめとする歩行者及び自転車利用者の通行の安全を確保します。
- ◆ 右折車線を設置するなどの交差点を改良します。



#### 5-12 30 県道小野田美東線(新橋)

##### 概要

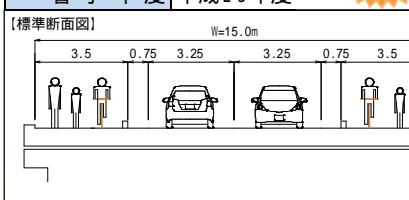
| 内 容     | 耐震化         |
|---------|-------------|
| 延 長     | L = 0.05 km |
| 幅 員     | W = 15.0 m  |
| 着 手 年 度 | 平成23年度      |

R4  
完成

| 支える | 守る | 備える | つなぐ |
|-----|----|-----|-----|
|-----|----|-----|-----|

##### 概要

| 内 容     | 耐震化         |
|---------|-------------|
| 延 長     | L = 0.05 km |
| 幅 員     | W = 15.0 m  |
| 着 手 年 度 | 平成23年度      |



##### 目的(効果)

- ◆ 大地震時に落橋に至るような致命的な被害を防止するだけではなく、被災後、橋梁としての機能を速やかに回復できる性能を確保します。



## 2 主な整備箇所(地域版)

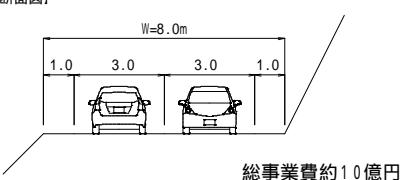
### 5 宇部・小野田地域の主要な整備箇所

#### 5-13 山口 県道美東秋芳西寺線(秋芳)

##### 概要

|         |            |
|---------|------------|
| 内 容     | のり面対策      |
| 延 長     | L = 1.4 km |
| 幅 員     | W = 8.0 m  |
| 着 手 年 度 | 平成6年度      |

【標準断面図】



総事業費約10億円



支える  
守る  
備える  
つなぐ

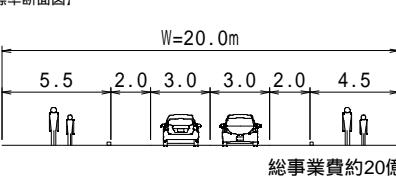
#### 5-15 市道渋倉伊佐線(大嶺町～伊佐町)

##### 概要

|     |            |
|-----|------------|
| 内 容 | バイパス       |
| 延 長 | L = 2.0 km |
| 幅 員 | W = 20.0 m |

R6  
完成

【標準断面図】



総事業費約20億円



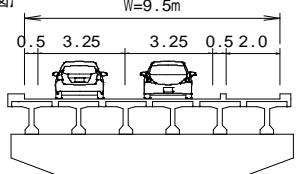
支える  
守る  
備える  
つなぐ

#### 5-14 山口 県道湯ノ口美祢線(四斗田橋)

##### 概要

|         |             |
|---------|-------------|
| 内 容     | 長寿命化        |
| 延 長     | L = 0.08 km |
| 幅 員     | W = 9.5 m   |
| 着 手 年 度 | 平成30年度      |

【標準断面図】



支える  
守る  
備える  
つなぐ

##### 目的(効果)

- ◆ 道路利用者の安全な通行や災害時の円滑な緊急輸送を確保します。



##### 目的(効果)

- ◆ 災害時の円滑な緊急輸送を確保します。
- ◆ 美祢市中心部の交通の円滑化を図ります。



##### 目的(効果)

- ◆ 橋梁の機能を保持し、長寿命化を図ります。
- ◆ 維持管理費の縮減や更新費用の平準化を図ります。

